

# 令和8年度一般監査実施計画

保 育 所

仙台市社会福祉法人・施設指導監査実施要綱（平成13年3月30日健康福祉局長決裁。以下「要綱」という。）第5条の規定に基づき、保育所に対する令和8年度一般監査実施計画を次のとおり定める。

## 1 基本方針

- (1) 令和8年度の一般監査は、次に掲げる事項を基本方針として実施する。
  - ア．適切な保育の確保
  - イ．適正な施設運営の確保
- (2) 令和7年度の指導監査結果や厚生労働省等からの通知等を踏まえ、2に掲げる重点事項については、重点的に指導する。

## 2 重点事項

- (1) 人事・労務管理の適正化  
法定労働時間を超過した勤務割を作成している事例や、有給休暇の付与・取得管理の不適切な事例が見受けられたことから、適正な人事労務管理について指導を行う。
- (2) 決算関係書類の作成及び適正化  
決算関係書類について、社会福祉法人会計基準（省令）並びに関連通知に基づかない計算関係書類の記載が見られたことから、適切な取扱いとするよう指導を行う。
- (3) 新制度を踏まえた保育の促進
  - ・児童の安全確保に配慮した保育の実施
  - ・児童への安全で適切な食事の提供

## 3 監査方法

実地又は書面の手法により、次の(1)～(4)に基づき実施する。

- (1) 監査の実施体制
  - ①役割分担
    - ア．社会福祉法人運営の保育所：施設の人事労務管理・経理を健康福祉局総務課が行い、入所者処遇を運営支援課が行う。
    - イ．社会福祉法人以外が運営する保育所：運営支援課が行う。
  - ②監査班：監査に当たる職員2名以上をもって編成し、そのうち1名は、原則係長級以上の職にあるものとする。
  - ③事前打合せ：監査班において事前に提出資料を確認のうえ要点を整理し、重点的に監査を行う箇所や役割分担を事前の打合せにより決定する。
- (2) 事前監査資料の提出  
一般監査の実施にあたっては、監査の効率化を図る観点から、全ての保育所より事前監査資料を提出させるものとする。
- (3) チェックリスト（監査基準）  
一般監査にあたっては、こども家庭庁の児童福祉行政指導監査実施要綱に準拠し作成した「指導監査の主眼及び着眼点」に基づき、チェックリストを作成・活用し、監査内容及びレベルの統一を図る。
- (4) 監査結果の復命と改善状況の適正管理  
監査終了後は要綱に基づき、速やかな監査結果の報告と、指摘事項等の改善状況の適正な管理に努める。なお、保育所の監査結果の復命・改善状況の管理は、運営支援課で行うものとする。

## 4 監査日程

一般監査は、令和8年7月から令和9年1月の間に実施する。

## 5 監査実施数

保育所91施設について実施する。